



図書館

親子で課題図書を読んで、思いを交流しましょう！

もうすぐ夏休みです。今回は「第63回青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書を紹介します。素晴らしい本との出会いにより、言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かにします。読書を通じて本の楽しさを知ります。ぜひ、夏休みの時間のある時に、親子で読書をしてください。子どもの感想について耳をかたむけてふれあう時間は、親子にとって楽しいひとときとなります。

小学校 低学年



タイトル: なにながって
ずっといっしょ
著 者: くさのたき
出 版 社: 金の星社
●オレ、サスケ。犬。サチコさんと一緒にいるときは、いちばん楽しい。でも…。



タイトル: すばこ
著 者: キム・ファン
出 版 社: ほるぷ出版
●巣箱は人が作った鳥の家です。巣箱の始まりと、楽しみ方をえがいた絵本。

小学校 中学年



タイトル: 空にむかって
ともち宣言
著 者: 茂木ちあき
出 版 社: 国土社
●ミャンマーからの転校生をきっかけに、ミャンマーのことや、日本にくらす難民について学び始める。



タイトル: 耳の聞こえない
メジャーリーガー
ウィリアム・ホイ
著 者: ナンシー・チャーニン
出 版 社: 光村教育図書
●「ストライク」などのジェスチャーを考案した、聴覚障がいをもつ野球選手の伝記。

小学校 高学年



タイトル: チキン!
著 者: いとうみく
出 版 社: 文研出版
●面倒なことやトラブルをさけて生きてきたばくと、転校生の真中さんの話。



タイトル: 転んでも、大丈夫
著 者: 臼井 二美男
出 版 社: ポプラ社
●スポーツ義足制作の第一人者白井氏と、義足によって前向きに生きられるようになったさまざまな義足アスリートを紹介しします。

中学生



タイトル: ホイッパーウィル川の
伝説
著 者: シャシー・アップルト
: アリスン・マギー
出 版 社: あすなろ書店
●ヴァーモントの神秘的森で繰り上げられるスピリチュアルファンタジー。



タイトル: 月はぼくらの宇宙港
著 者: 佐伯 和人
出 版 社: 新日本出版社
●最新の月科学や、人類と月の新しいかわり方について紹介します。

就学前児童へのおすすめ本

就学前児童へ読み書かせをする本として、子どものころがほかほかする本を選びました。子どもが本を好きになるように、いい本をたくさん読んで、子どもと一緒に絵本の世界を楽しみましょう。

就学前児童へ おすすめ本



タイトル: おひさま あはは
著 者: 前川かずお
出 版 社: こぐま社
●不機嫌そうだった男の子もお母さんと一緒にあははと笑い出します。



タイトル: ガンピーさんの
ふなあそび
著 者: ジョン・バーニンガム
出 版 社: ほるぷ出版
●ガンピーさんの船に乗せてもらった子供と動物たちのお話です。

課題図書 展示期間 6月1日(木)～8月31日(木) 一人一冊、貸出期間1週間

大垣市教育委員会

〒503-0888 大垣市丸の内2丁目55
TEL (0584) 47-8022 (直通) FAX (0584) 82-6385
Email : kyouikusyomuka@city.ogaki.lg.jp

みんなで築こう人権の世紀
～考えよう 相手の気持ち
未来へつなげよう 違いを認め合う心～

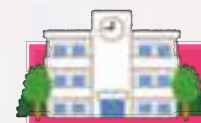
ふれあい 学びあい 深めあう 文教のまち大垣

大垣市教育委員会だより

はぐくみ vol.6

発刊
平成29年
6月

小学校 22校 8,657人
中学校 10校 4,383人
幼保園 6園 1,073人
保育園 26園 3,315人
(内 認定こども園 5園)
幼稚園 14園 802人
(5月1日 現在)



子どもの確かな学力の向上を目指しています！

大垣市では「未来に夢と希望をもち、今をひたむきに生きる子どもの育成の実現」を推進するため、学力向上をめざした取組を行っています。学校・家庭が連携して、学習意欲の向上や学習習慣が定着するよう、一層の学力向上に努めています。

各学校の取組

- ・学習指導補助講師や支援員による少人数指導など、児童生徒に応じた指導の充実
- ・授業において、電子黒板やインターネット等のICT機器の積極的活用
- ・子ども同士で意見交流できる場の設定
- ・聞き方や話し方、書き方等、学び方の指導



全国学力・学習状況調査の結果の分析

- ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある子どもは、どの教科も平均正答率が高い。
- 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる子どもは、どの教科も平均正答率が高い。
- 平日、テレビゲームをする時間が少なければ少ない子どもほど、どの教科も平均正答率が高い。
- 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をする子どもは、どの教科も平均正答率が高い。
- 家庭で、学校の授業の復習をしている子どもは、どの教科も平均正答率が高い。



家庭学習充実のためのポイント

学習習慣の確立 生活環境の整備	●子どもが、毎日同じ時間、同じ場所で勉強を始める学習習慣を身に付けられるようにしましょう。 ●子どもが勉強を始める時には、テレビを消し、ゲームをやめ、勉強する場所を片付ける習慣をつけさせましょう。 ●一緒に食事をしたり、団らんをする時間を大切にしましょう。 ●子どもに次の日の学校の準備をしてから寝るようにさせましょう。
見守り・励まし	●子どもが自分で目標をたて、やる気をもって取り組めるように、励ましの声をかけたり、できたことをほめたりしましょう。 ●親子で読書をしたり、学校のことなどを話したりするなど、学習を通して、親子のふれあいの時間を大切にしましょう ●地域や学校の行事などに積極的に参加するなど、見て・ふれて・確かめる体験の積み上げを大切にしましょう。



学校紹介 大垣市の子どもたちが、学校で元気に学んでいます

中川小学校 1年生を迎える会【4月26日】



各学年から1年生へ、中川小学校の生活やこれから始まる楽しい活動の紹介がありました。全校みんなで1年生の入学をお祝いし、新学期をみんなで頑張ろうという気持ちが伝わってくる素晴らしい会となりました。1年生も一緒になって初めて歌う校歌は、体育館いっばいに響き渡り、感動的でした。

多良小学校 英語モジュール学習



←
3年生
→



←
4年生
→



←
5年生
→



←
6年生
→

大垣市では、今年度から小学校英語において、15分間の短時間学習を週3回行う、モジュール学習を実施しています。(3年生以上の学年)
多良小学校では、毎週火・水・木の13時40分から15分間モジュール学習を行っています。テレビを視聴したり、友達と交流活動をしたりして楽しい英語の授業にしています。

東中学校 平成29年度のスタート



<4月10日(月)入学式・始業式>

最初の1週間、生徒も先生も新しい出会いを大切にして、さまざまな活動に取り組んできました。新しいことを始める時には、大きなエネルギーが必要ですが、東中学校の教育目標「考える・協力する・実行する」を大切に、みんなで力を合わせて充実した学校生活を創り出していきたいと思います。



<4月20日(木)生徒総会・新入生歓迎会>

短い期間での準備でしたが、どの委員長も気持ちのよい返事をし、スローガンや自分の願いを堂々と語りました。その姿からは、『自分たちの力で東中学校を動かしていきたい』という熱い思いが感じられました。その後の新入生歓迎会では、歓迎の合唱が披露されました。
2年生は『先輩になったという自覚』、3年生は『最高学年としての自信と誇り』をすばらしい歌声で示してくれました。歌詞に込められた想いを、自分の生き方と重ねながら歌い上げました。



国語 「めざせ!芭蕉はかせくんコンクール」に参加しませんか!

目的

大垣市の5年生～中学生を対象として、松尾芭蕉と大垣に関わることを楽しみながら学習していきます。自分で調べたことをもとに自分の考えを整理したり、工夫したりすることを通して、分かりやすくまとめたり、表現したりする力を身に付けます。

内容

調べたことを1枚のパネル(A2縦)にまとめます。

夏休みの研究のひとつである「めざせ!芭蕉はかせくんコンクール」についての相談会では、パネル作成のための調べ方や作り方を講師が教えます。

日時

第1回：平成29年 8月 2日(水) 9:00～16:00

第2回：平成29年 8月 3日(木) 9:00～12:00

会場

奥の細道むすびの地記念館



算数 「わくわく算数アドベンチャー」に参加しませんか!

目的

大垣市の小学校5・6年生の児童を対象として、授業で学んだ知識や技能を活用する場を設け、算数の楽しさや算数的な処理のよさを味わうことによって、算数への興味や学ぶ意欲がさらに高まるようにします。

内容

他の小学校の子や大学生(岐阜大学数学教育講座)と一緒に、これまで身に付けてきた算数の力を使って、日常生活にみられる問題を解決します。

日時

第1回：平成29年 7月 8日(土) 14:00～16:00

第2回：平成29年12月 2日(土) 14:00～16:00

第3回：平成30年 1月20日(土) 14:00～16:00

会場

大垣市スイトピアセンター学習館 2階 スイトピアホール



文化 実際に見て、触れて、体験して学べる文化財・輪中生活館(旧名和邸)

輪中生活館(旧名和邸)は、母屋(明治9年)、住居式水屋(明治15年)、納屋(明治15年)からなる、輪中地域の典型的な地主建築の民家です。かつては、洪水常襲地帯であったこの地域で、洪水に備えた人々のさまざまな知恵と工夫を知ることができます。また、それらに実際に触れて体験から学ぶことができるのも輪中生活館の大きな魅力です。今年度も、「水まんじゅう」や「箱寿司」作り体験等が住居式水屋の一画で行われます。

水とたたかい生き抜いた人々の息遣いを感じることができる輪中生活館にぜひお出かけください。また、子供会の活動や研修会などでもご活用いただけます。多くの方々の、ご来館、ご利用をお待ちしています。



▲母屋(左)と水屋(右)をつなぐどんど橋(渡り廊下)と石垣

<大垣市輪中生活館>

- 一般公開日 土曜日・日曜日・祝日(12/29～1/3は休館) ※平日でも利用申し込みがあれば開館可
- 開館時間 午前9時から午後5時 ●入館料 無料
- 電話 0584-89-6787(公開日) 0584-89-9292(公開日以外)